

3Dモデルガイド



安心してお使いいただくために

お買い求めいただいた製品（本製品）のご使用前に、必ず取扱説明書（本書）をお読みください。本書には、NVIDIAの3D Visionをパソコンで使用する際の重要な情報や、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、製品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項が示されています。



本書は、必要なときにすぐに参照できるように、お手元に置いてご使用ください。

お子様がお使いになるときは、保護者のかたが取扱説明書の中身をお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

パソコンを安全に正しく使うために重要な事項は、付属の冊子『安心してお使いいただくために』に記載されています。あわせてお読みください。

本書では、本製品を安全にお使いいただくための注意事項を次のように記載しています。

□ 表示の説明




表示	表示の意味
 警告	“取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（*1）を負うことが想定されること”を示します。
 注意	“取扱いを誤った場合、使用者が傷害（*2）を負うことが想定されるか、または物的損害（*3）の発生が想定されること”を示します。

*1 重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

*2 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

*3 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

□ 図記号の例

図記号	図記号の意味
 禁止	⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	●は、指示する行為の強制（必ずやること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	△は、注意を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

□免責事項について

- 地震、雷、当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生じた損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等について、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品に付属の取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアなどとの意図しない組み合わせによる誤動作やハングアップなどから生じた損害に関して、当社はいっさい責任を負いません。
- 本製品に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。

安全上のご注意

⚠ 警告

IRエミッターと3Dグラスの取り扱い

3Dグラスのノーズピースは、乳幼児の手の届くところに置かない
吸い込んだり、飲み込んだりすると、窒息や胃壁障害などのおそれがあります。
万が一、飲み込んだ場合は、すぐに医師にご相談ください。



禁止

IRエミッターや3Dグラスを分解・改造・焼却しない

火災のおそれがあります。電気製品の内部に触れると感電のおそれがあります。
また、3D映像視聴時の異常による体調不良の原因になります。
点検・修理は、東芝PCあんしんサポートまたは保守サービスに依頼してください。



分解禁止

雷雨のときに本製品をインストールしたり、メンテナンスしたり、構成変更したりしない

落雷による感電のおそれがあります。



禁止

本製品の開口部に異物を入れない

火災や感電の原因となります。



禁止

3Dグラスを落としたり、曲げたり、押しつぶしたりしない

3Dグラスには、レンズやバッテリーなど、壊れやすい部品が使われています。
レンズ部分などが破損して、けがの原因となることがあります。



禁止

てんかんについて

本人あるいは家族にてんかんの病歴がある場合、医療機関にご相談の上、3D映像を見る

一部の人は、強い光が点滅するテレビ番組やビデオゲームなどで、てんかんのような発作を起こすことがあります。

次に該当する人は、医療機関にご相談の上、3D映像を見てください。

- ・ 医療機関に相談が必要と、保護者が判断したお子様
- ・ てんかんの病歴を持っている人、てんかんの病歴を持つ家族がいる人
- ・ 強い光が点滅する画面効果によって、てんかんのような発作を起こした、あるいは感覚に異常をきたした経験がある人



指示

3D映像を見ているとき、次の症状に気づいたら3D映像の視聴を中止する

てんかんの病歴がない人でも、強い光の点滅で発作を起こす可能性があります。

- ・ 動かしているつもりがないのに体が動く、目や筋肉がびくびくする
- ・ 筋肉がつる
- ・ 吐き気、めまい、むかつき
- ・ けいれん、引きつけ
- ・ 周囲の見えかた、感じかたがおかしくなる、不明瞭になる、わからなくなる



指示

このような症状に気づいた場合は、その症状が完全になくなるまで、危険を招くおそれのある行為（自動車の運転など）をしないでください。

3D映像の視聴を再開する前に、医療機関にご相談ください。

⚠ 注意

IRエミッターや3Dグラスの取り扱い

IRエミッターや3Dグラスに異常・故障があるときは使用しない

そのまま使い続けると、けが、目の疲れ、体調不良などの原因となることがあります。



禁止

IRエミッターや3Dグラスを落としたり、踏んだり、力を加えたり、上に物を落としたりしない

破損してけがの原因となることがあります。3Dグラスは、付属のポーチに入れて保管してください。



禁止

IRエミッターや3Dグラスの近くに「花びん・コップ」などの液体の入った容器を置かない

液体が機器の内部に入ると火災・感電の原因となります。

液体が内部に入った場合は、すぐに電源を切り、USBケーブルを抜いてください。

点検・修理を、東芝PCあんしんサポートまたは保守サービスに依頼してください。



禁止

ふる場、シャワーなどの水がかかったり、湿度の高い場所あるいは屋外などの雨や霧が入り込む場所では使用しない

火災・感電の原因となります。



禁止

IRエミッターや3Dグラスのバッテリー部分を長時間触らない

長時間触れていると、低温やけどの原因となる場合があります。

IRエミッターは、使用中、触れられる程度の温かさとなります。3Dグラスのバッテリー部分は、充電中、温かくなる場合があります。



禁止

3Dグラスを装着するとき

3D映像を視聴していないときは、3Dグラスをはずす

3D映像視聴以外の用途に使用すると、けがや疲れ目の原因となることがあります。

3Dグラスを装着すると周囲が暗くなるため、装着したまま歩くと転倒などによるけがの原因となることがあります。



指示

鼻やこめかみが赤くなったり、痛み、かゆみを感じたりしたら使用を中止する

長時間装着していると、圧力によってこのような症状を感じる場合があります、体調不良の原因となることがあります。



指示

肌に異常を感じたら3Dグラスの使用を中止する

体質によっては、ごくまれに塗料や材質でアレルギーの原因となることがあります。



指示

3Dグラスのヒンジ部に指をはさまないように注意する

けがの原因となることがあります。

特にお子様はご注意ください。



指示

3Dグラス装着の際は、フレームの先端に注意する

目を突いてけがの原因となることがあります。



指示

3D映像を見るとき

光過敏の既往症のある人、心臓に疾患のある人、体調の悪い人は3D映像を見ない

症状悪化の原因となることがあります。



禁止

お子様が3D映像を見るときは、保護者が十分配慮する

お子様が3D映像を見ると、視機能の発達に障害を与える原因となることがあります。

保護者の管理のもとに、視聴の可否判断や時間制限などをしてください。



指示

3D映像を見ているときに、疲れを感じたり、気持ちが悪くなったりしたときは、見るのをやめる

頭痛、目の痛み、視界のぼけ、数秒以上にわたって物が二重に見えるなどの症状が消えない場合も、3D映像を見るのをやめてください。
そのまま見続けると体調不良の原因となることがあります。



指示

適度に休憩をとる

長時間の視聴は目の疲れや視力低下の原因となることがあります。
3D映画などの場合は1作品の視聴を目安に休憩をとってください。
3Dゲームなどの場合は、1時間に1回を目安に、適度に休憩をとってください。



指示

周囲の人や物に注意する

3D映像視聴中に距離感を誤って手を伸ばしたり、3D映像を実際の物と間違えて急に身体を動かしたりすると、周囲の人にけがをさせたり、周囲の物を壊してけがをしたりする原因となることがあります。
周囲に壊れやすいものを置かないようにしてください。



指示

3D映像を見るときは、3Dグラスを装着する

3Dグラスを装着しないで3D映像を見ると、目の疲れや視力低下の原因となることがあります。



指示

3Dグラスを傾けて装着したり、横たわって視聴したりしない

正常な3D映像が見られなくなるため、目の疲れや視力低下の原因となることがあります。3Dグラスをかけた両目（を結ぶ線）がなるべく水平になる状態でご覧ください。



禁止

近視の人、遠視の人、左右の視力が異なる人、乱視の人は、視力矯正メガネなどで視力を矯正したうえで3Dグラスを装着する

視力を矯正しないで3D映像を見ると、目の疲れや、視力がより低下する原因となることがあります。



指示

3D映像が2重の映像に見える度合いが強かったり、立体感が得られない場合は、見るのをやめる

そのまま見続けると目の疲れや視力低下の原因となることがあります。



指示

ディスプレイから60～75cm以上離れて3D映像を見る

これ以上近づいて視聴すると、目の疲れや視力低下の原因となることがあります。



指示

もくじ

安心してお使いいただくために.....	1
もくじ.....	8
はじめに.....	10

1章 3D映像を見る 13

1 3D Visionの付属品の確認.....	14
2 3D Visionの各部の名称.....	15
1 IRエミッター.....	15
2 3Dグラス.....	16
3 3Dグラスの充電と調整.....	17
1 3Dグラスを充電する.....	17
2 ノーズピースを交換する.....	18
4 3D Visionのセットアップ.....	19
1 セットアップ.....	19
5 3D映像を見るための準備.....	25
1 IRエミッターをパソコンに接続する.....	25
2 3Dグラスの電源を入れる.....	27
3 赤外線通信中の状態について.....	27
6 3D映像を見る.....	28
1 ブルーレイ3Dを見る.....	28
2 3Dゲームで遊ぶ.....	30
3 3D映像を見終わったら.....	31
4 NVIDIAコントロールパネルについて.....	31
7 Q&A集.....	32
8 3D Visionご使用にあたってのお願い.....	34





2章 3Dモデルのパソコンについて 37

1	電子マニュアルと記載が異なる箇所	38
2	ディスプレイの設定について.....	39
3	Webカメラについて	41
1	Webカメラを使う	41
2	顔照合機能.....	43
4	リモコンについて	45
1	カード型リモコンについて	45
5	レグザリンクについて	50

はじめに

このたびは、本製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。
本書は、次の決まりに従って書かれています。

1 記号の意味

 お願い	データの消失や、故障、性能低下を起こさないために守ってほしい内容、仕様や機能に関して知っておいてほしい内容を示します。
 メモ	知っていると便利な内容を示します。
 役立つ操作集	知っていると役に立つ操作を示します。
 参照	このマニュアルやほかのマニュアルへの参照先を示します。 このマニュアルへの参照の場合…「 」 ほかのマニュアルへの参照の場合…『 』 パソコンで見るマニュアルなどへの参照の場合…《 》 《パソコンで見るマニュアル（検索）：XXXX》と書いている場合、《パソコンで見るマニュアル》の[検索]ボタンの左側に「XXXX」を入力すると、目的のページを検索できます。 パソコンで見るマニュアルにはさまざまな情報が記載されています。

2 用語について

本書では、次のように定義します。


3Dモデル

ご購入いただいたパソコン（3D Visionに対応しているパソコン）を示します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト

アプリケーションソフトウェアを示します。

パソコンで見るマニュアル

パソコン上で見ることのできる、電子マニュアル「パソコンで見るマニュアル」を示します。
デスクトップ上の [パソコンで見るマニュアル] アイコン () をダブルクリックして起動します。

3 記載について

- アプリケーションについては、本製品にプレインストールまたは内蔵ハードディスクや付属のCD/DVDからインストールしたバージョンを使用することを前提に説明しています。
- 本書に記載している画面やイラストは一部省略したり、実際の表示とは異なる場合があります。
- 本書は、語尾をのばすカタカナ語の表記において、語尾に長音（ー）を適用しています。画面の表示と異なる場合がありますが、読み換えてご使用ください。

4 Trademarks

- NVIDIA、NVIDIA ロゴ、GeForce、3D Vision は、米国またはその他の国の NVIDIA Corporation の商標または登録済み商標です。
- Blu-ray Disc（ブルーレイディスク）、Blu-ray（ブルーレイ）および Blu-ray 3D（ブルーレイ 3D）は Blu-ray Disc Association の商標です。
- Corel、Corel のロゴ、WinDVD は Corel Corporation およびその関連会社の商標または登録商標です。

本書に掲載の商品の名称やロゴは、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

5 著作権について

音楽、映像、コンピューター・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作者および著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的にまたは家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作者人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをする場合には、著作権法を遵守のうえ、適切な使用を心がけてください。

6 お願い

- 本製品の内蔵ハードディスクにインストールされている、または付属のCD/DVDからインストールしたシステム（OS）、アプリケーション以外をインストールした場合の動作保証はできません。
- 内蔵ハードディスクにインストールされている、または付属のCD/DVDからインストールしたシステム（OS）、アプリケーションは、本製品でのみ利用できます。
- 購入時に定められた条件以外で、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。取り扱いには注意してください。
- 本製品に内蔵されている画像は、本製品上で壁紙に使用する以外の用途を禁じます。
- ご使用の際は必ず本書をはじめとする取扱説明書と『エンドユーザー使用許諾契約書』および『ソフトウェアに関する注意事項』をお読みください。
- アプリケーション起動時に使用許諾書が表示された場合は、内容を確認し、同意してください。使用許諾書に同意しないと、アプリケーションを使用することはできません。一部のアプリケーションでは、一度使用許諾書に同意すると、以降起動時に使用許諾書が表示されなくなります。リカバリーを行った場合には再び使用許諾書が表示されます。

7 [ユーザーアカウント制御] 画面について

操作の途中で [ユーザーアカウント制御] 画面が表示された場合は、そのメッセージを注意して読み、開始した操作の内容を確認してから、画面の指示に従って操作してください。
パスワードの入力を求められた場合は、管理者アカウントのパスワードで認証を行ってください。

1 章

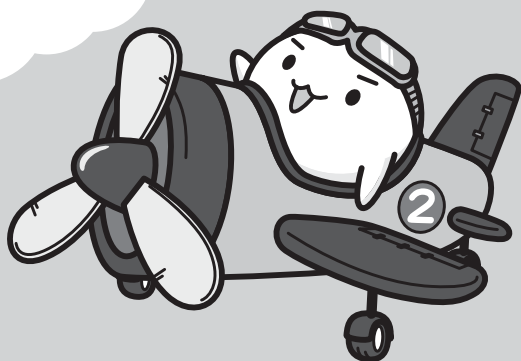
3D 映像を見る

ご購入いただいたパソコンは、^{エヌビディア}NVIDIAの3D Visionを使用して、ブルーレイ3Dタイトルや3Dゲームを楽しむことができます。

この章では、3D Visionのセットアップ方法、3D映像を見るための操作、ご使用上のお願い事項などについて説明しています。

パソコンに用意されているマニュアルもあわせてお読みください。

1	3D Visionの付属品の確認.....	14
2	3D Visionの各部の名称.....	15
3	3Dグラスの充電と調整.....	17
4	3D Visionのセットアップ.....	19
5	3D映像を見るための準備.....	25
6	3D映像を見る.....	28
7	Q&A集.....	32
8	3D Visionご使用にあたってのお願い.....	34



1

3D Visionの付属品の確認

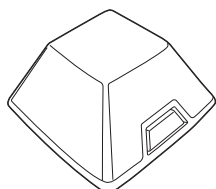
1章

3D映像を見る

3D映像を見るためには、3D Visionセットを使用します。
3D Visionセットの付属品は次のとおりです。ご確認ください。

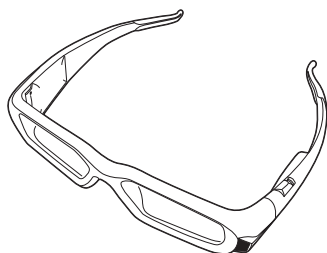
■IRエミッター

パソコンに接続して、3D映像を見るための同期信号を3Dグラスに赤外線で送信します。



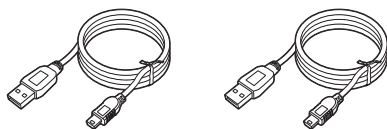
■3Dグラス

IRエミッターから同期信号を受信して、3D映像を見ることができます。



■USBケーブル×2本

3Dグラス充電用と、IRエミッターとパソコンの接続用に、2本付属しています。この2本は長さが異なるだけなので、どちらを使用してもかまいません。



■ノーズピース（サイズが異なるもの）×2個

3Dグラスの装着感がよくないときに交換するためのものです。



■ポーチ

■クリーナークロス

■小冊子（英語）

3D Vision付属のマニュアル類です。

2

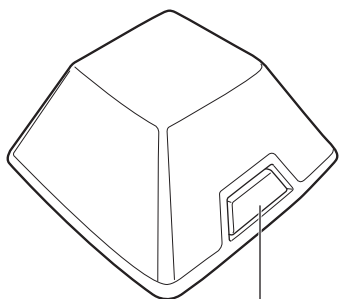
3D Visionの各部の名称

IRエミッターと3Dグラスの各部の名称と機能について説明します。

1 IRエミッター

パソコンに接続して、3D映像を見るための同期信号を3Dグラスに赤外線で送信します。

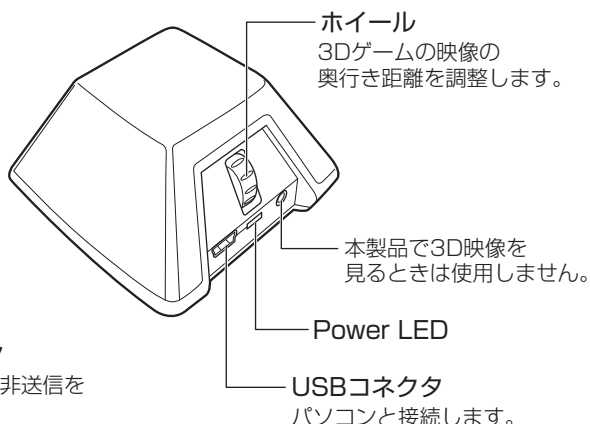
<前面図>



3D Vision ON/OFFボタン
押すことで、同期信号の送信／非送信を切り替えます。

3D Vision LED
同期信号の送信状況を示します。

<背面図>



2 3Dグラス

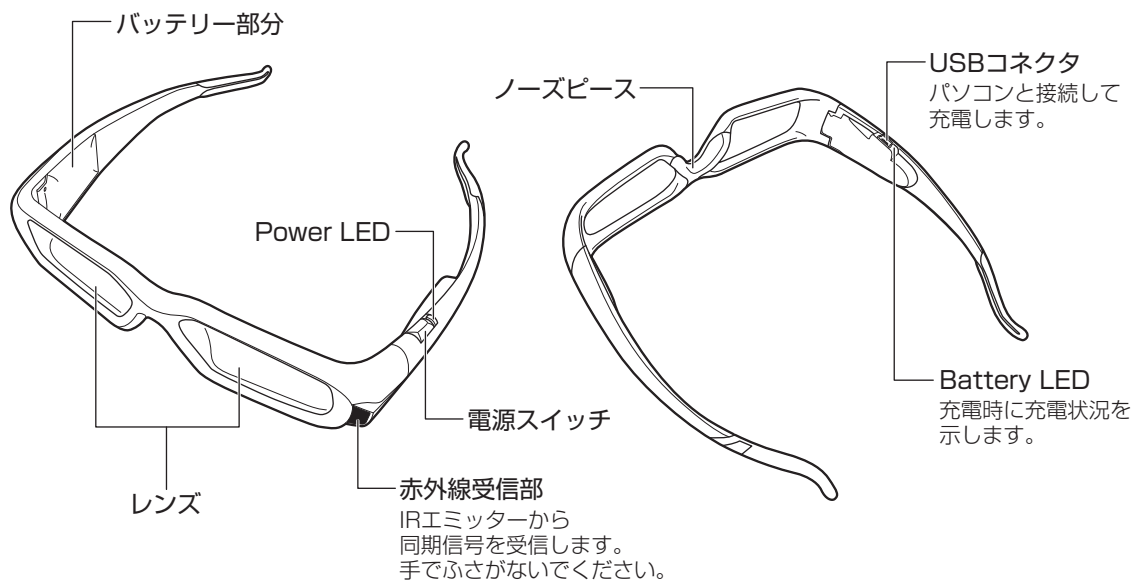
IRエミッターから同期信号を受信中の3Dグラスをかけると、3D映像を見ることができます。視力矯正メガネの上からもかけることができます。

1章

3D映像を見る

<上側から見た図>

<下側から見た図>



⚠ 注意

- 3Dグラスを一般的な用途に使用しない
3Dグラスは、視力矯正メガネやサングラス、保護メガネではありません。
3Dグラスを一般的な用途（運転、読書、太陽光線や紫外線から目を保護するなど）に使用しないでください。けがのおそれがあります。
- 本製品の3Dグラスは、本製品以外には使用しない
3Dグラスは本製品専用です。
また、他製品の3D対応メガネを、本製品で使用しないでください。

3Dグラスは充電することにより、ケーブルを接続せずにワイヤレスで使用できます。3Dグラスは充電量に応じて定期的に充電してください。

3D Visionのセットアップを行う前にも充電しておく必要があります。

警告

- 3Dグラスのバッテリー部分を分解しない

3Dグラスに使用されているリチウムイオンバッテリーは特注品です。

バッテリー部分を分解したり、バッテリーを交換したり、ショートさせたりしないでください。

これを守らないと、破裂・液もれなどによって、やけど・けがの原因となることがあります。バッテリーの消耗が早くなったなど、問題があると感じた場合は、東芝PCあんしんサポートまたは保守サービスにご連絡ください。

お願い 3Dグラスの取り扱いについて

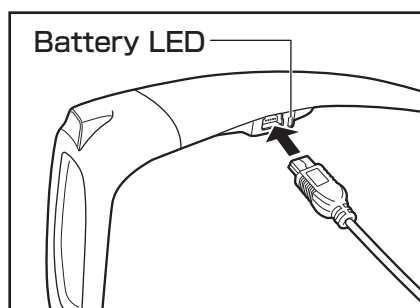
- あらかじめ、「**8 - 1** 機器の取り扱いについて」と「**8 - 2** 3Dグラスのお手入れ・充電について」を確認してください。

1 3Dグラスを充電する

3Dグラスの充電は、パソコンのUSBコネクタに接続して行います。

充電は、3Dグラスの電源のON/OFFに関係なく行えます。

1 付属のUSBケーブルのミニ端子側を、3DグラスのUSBコネクタに差し込む



2 パソコンの電源を入れて、USBケーブルのもう一方のプラグをパソコン本体のUSBコネクタに差し込む

充電が開始します。

約3時間でフル充電となります(フル充電時、ワイヤレスで使用可能な時間は約40時間です)。

Battery LEDの色	状態
消灯	充電していない(USBケーブルが接続されていない、パソコンがスリープ中、など)
赤色点滅	充電中
赤色点灯	充電完了(フル充電)

メモ

- パソコンがスリープ中/休止状態では、充電できません。

参照 ▶ パソコンのUSBコネクタの常時給電機能について
《パソコンで見るマニュアル(検索):USBの常時給電》

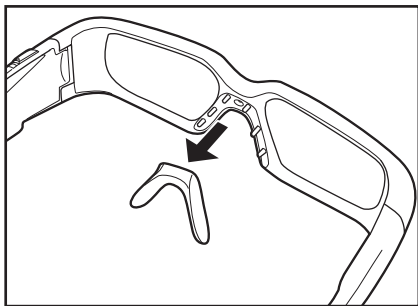
- 3Dグラスは充電中でも、電源を入れて3D映像を見ることはできます。

2 ノーズピースを交換する

ノーズピースは、3Dグラスにあらかじめ取り付けられているものとは別に、サイズが異なるものが2つ用意されています。

3Dグラスの装着感が悪い場合は、ノーズピースを交換してください。

1 ノーズピースを取りはずす



2 別のサイズのノーズピースを取り付ける

3Dグラス側の凸部に合わせて、ノーズピースをしっかりとめこんでください。

セットアップは、3D Visionを使用するために必要な初期設定を行うものです。次の場合に行ってください。

- 初めて3D Visionを使うとき
- パソコン本体をリカバリーしたとき
- リフレッシュレートを変更したいとき

■ 3D Visionのセットアップを行う前に

次のことを確認してください。

- 3Dグラスが充電されていること
参照▶ 充電方法について「**3** - **1** 3Dグラスを充電する」
- IRエミッターがパソコンに接続されていないこと
(IRエミッターは、セットアップの途中、メッセージに従って接続します)

1 セットアップ

- 1** デスクトップ上で右クリックし、表示されたメニューから [NVIDIA コントロールパネル] をクリックする

[NVIDIA コントロールパネル] 画面が表示されます。

- 2** 画面左側の [3D Vision] から [ステレオスコピック3Dを設定します] をクリックする

[ステレオスコピック3Dの設定] 画面に切り替わります。

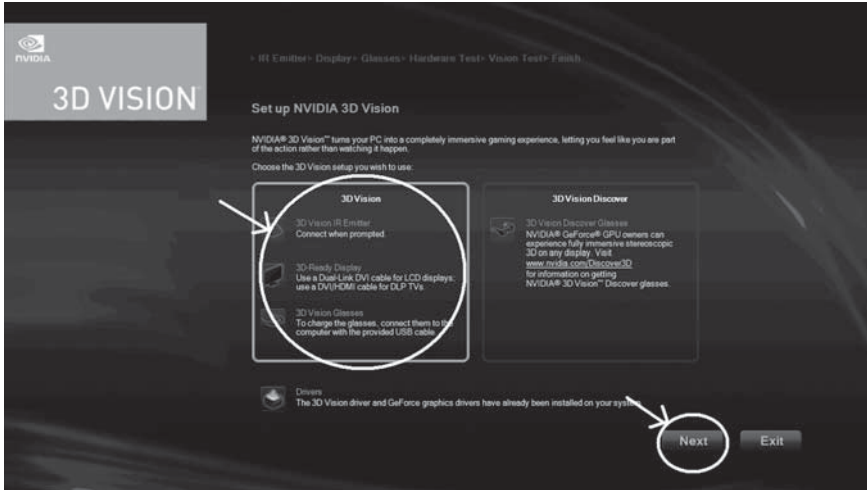
- 3** [セットアップウィザードの実行] をクリックする

2度目以降のセットアップを行う場合は、[ステレオスコピック3Dのテスト] の右横の▼をクリックし、[セットアップウィザードの実行] をクリックしてください。3D Visionのセットアップ画面が表示されます。

次はセットアップする3D Visionの種類を選択します

セットアップ画面には、[3D Vision] と [3D Vision Discover] の選択肢があります。これからセットアップするものは「3D Vision」です。ご購入いただいたパソコンに「3D Vision Discover」用のメガネは付属していません。

4 [3D Vision] が選択されていることを確認して（デフォルトで選択されています）、[Next] ボタンをクリックする



画面が日本語に切り替わります。

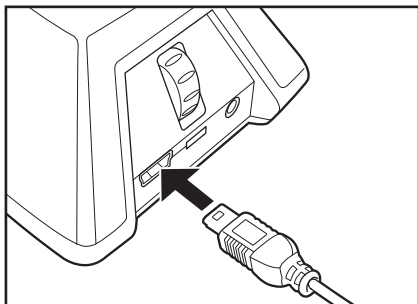


次はIRエミッターを接続します

セットアップ画面で「赤外線エミッタ」と呼んでいるものは、IRエミッターのことです。

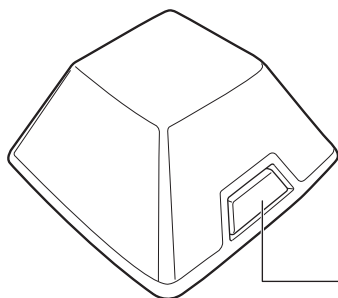
5 IRエミッターをパソコンに接続する

付属のUSBケーブルのミニ端子側を、IRエミッターのUSBコネクタに差し込みます。



次に、USBケーブルのもう一方のプラグを、パソコン本体のUSBコネクタに差し込みます。

接続後に、IRエミッター前面の3D Vision LEDが緑色（暗め）に点灯することを確認してください。



3D Vision LED

IRエミッターを接続すると、画面下部に表示されていた[Enable 3D Vision Discover.]が消え、[次へ]ボタンが有効になります。



メモ

- 画面には「ON/OFF ボタンを使用して3D Visionを起動すること」「3D Visionが起動すると、LEDが明るい緑色に点灯すること」「ホイールを動かして奥行き距離を設定すること」という説明がありますが、本製品でのセットアップには必要はありません。
- IRエミッターと3Dグラス間で赤外線通信を行うので、IRエミッターは次の場所に置いてください。
 - ・パソコン本体の液晶ディスプレイに隠れない場所
 - ・IRエミッターと3Dグラスの距離が約4.5m以内の場所
 - ・IRエミッターの前面を3Dグラスの方向に向ける

6 [次へ] ボタンをクリックする

 次は3D環境を選択します

7 一番左のイラスト（(推奨)とあるイラスト）が選択されていることを確認して（デフォルトで選択されています）、[次へ] ボタンをクリックする

8 [3D対応ディスプレイが見つかりました] 画面に [Toshiba 120Hz 3D LCD] と表示されていることを確認して、[次へ] ボタンをクリックする

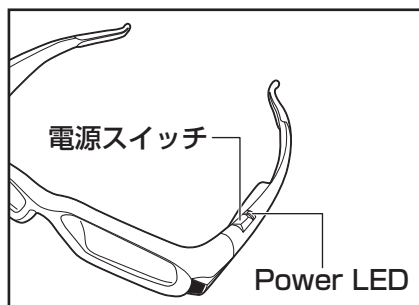
 次は3Dグラスをテストします

3DグラスとIRエミッター間で赤外線通信を行い、3DグラスとIRエミッターが正しく動作することを確認します。

9 3Dグラスの電源スイッチを押す

Power LEDが黄緑色に点灯することを確認します（LEDは約30秒後に消灯します）。レンズの暗さは増します（レンズが多少ちらついて見える場合があります）。

参照 ▶ Power LEDが点灯しない場合などについて「**5** - **2** 3Dグラスの電源を入れる」



IRエミッター前面の3D Vision LEDは、明るい緑色に点灯します。

10 [次へ] ボタンをクリックする



次はハードウェア設定をテストします

本製品のハードウェア環境で3D映像が見られるかを確認します。

11 3Dグラスをかけて、左目／右目で見えるイメージをそれぞれクリックする

片目ずつ目をつぶって、左目で見えるイメージと右目で見えるイメージを選択してください。

12 [次へ] ボタンをクリックする

正しいイメージが選択できなかった場合は、エラーメッセージが表示されます。
[戻る] ボタンをクリックし、次のことを確認して、再度手順 **11** を行ってください。

- IRエミッターと3Dグラスの電源が入っていること
- IRエミッターと3Dグラス間の赤外線通信が正常に行われていること（IRエミッターの3D Vision LEDは明るい緑色に点灯、3Dグラスのレンズは暗さを増している状態）
- IRエミッターと3Dグラスが近すぎないこと（目安として50cm程度離してください）



次はちらつきの有無を確認します

3Dグラスをかけたまま、周辺視野にちらつきがあるかどうかを確認します。

13 3Dグラスをかけてちらつきを感じる場合は [はい] をクリックする

ちらつきを感じない場合は [いいえ] をクリックしてください（手順 **16** に進んでください）。

14 ちらつきを感じる場合は、リフレッシュレートを変更する

デフォルトでは「120Hz」が選択されています。

リフレッシュレートを変更する目安は次のとおりです。

- 120Hz：夜間、室内の照明を付けている状態で、西日本（60Hz地域）で使用
- 110Hz：日中、室内の照明を消している状態で使用
- 100Hz：夜間、室内の照明を付けている状態で、東日本（50Hz地域）で使用
- インゲーム リフレッシュレートを使用する
：ゲームで設定したリフレッシュレートを優先させる（ゲームによっては3D映像に必要なリフレッシュレートを設定できない場合もあるので、このモードはおすすめしません）

15 [このリフレッシュレートでテストする] ボタンをクリックする

ちらつきを感じなくなった場合（多少ちらつきが残る場合もあります）は、手順 **16** に進んでください。

別のリフレッシュレートでもテストしたい場合は、手順 **14** に戻ってください。

16 [次へ] ボタンをクリックする


 次は視覚テストを行います

17 3Dグラスをかけて見えるイメージをクリックして、[次へ] ボタンをクリックする

ここで3D表示（立体的）に見えない場合は、[戻る]ボタンをクリックして手順 **11** まで戻り、手順 **11** からもう1度やり直してください。それでも3D表示に見えない場合は、[終了]ボタンをクリックしてセットアップを中止してください。

⚠ 注意

- 視覚テストに失敗した場合は医療機関に相談する
この視覚テストを何度行っても3D表示に見えず、テストが失敗に終わる場合は、個人の視力や体質が原因の可能性があります。「安心してお使いいただくために」をお読みになり、眼科医などの医療機関にご相談ください。


画面が英語に切り替わります。

18 この後すぐに3Dのテスト映像を見たいときは [Launch a slideshow of 3D Game images upon finishing the wizard] がチェックされていることを確認して（デフォルトでチェックされています）、[Finish] ボタンをクリックする



これでセットアップは終了です。

メモ

- 英語の説明文中にある「3D Vision Demonstration Disc」は、本製品には付属していません。
- テスト映像は、セットアップ後、[スタート] ボタン () → [すべてのプログラム] → [NVIDIA Corporation] → [3D Vision] → [3D Vision preview pack 1] をクリックしても見ることができます。
- テスト映像を終了するときは **[ESC]** キーを押してください。

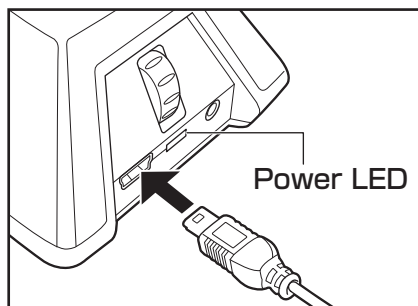
3D映像を見るためには、パソコンに接続したIRエミッターと3Dグラス間で、同期信号を赤外線通信する必要があります。

お願い IRエミッターと3Dグラス間で赤外線通信を行うにあたって

- あらかじめ、「**8 - 1** 機器の取り扱いについて」と「**8 - 3** 赤外線通信について」を確認してください。

1 IRエミッターをパソコンに接続する

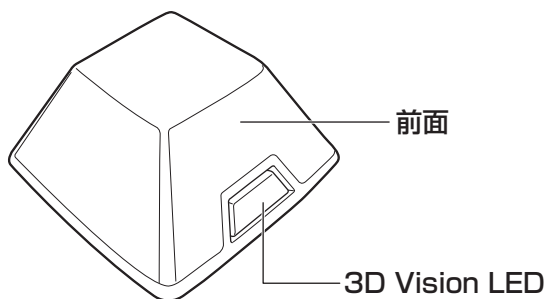
- 1 付属のUSBケーブルのミニ端子側を、IRエミッターのUSBコネクタに差し込む



- 2 パソコンの電源を入れて、USBケーブルのもう一方のプラグをパソコン本体のUSBコネクタに差し込む
Power LEDが黄緑色に点灯します。
IRエミッターの電源は自動的に入ります。

3 IRエミッター前面が3Dグラスの方を向くように置く

IRエミッター前面（3D Vision LEDがある面）から、3D映像を見るための同期信号が送信されます。



3D Vision LEDは、次のように点灯します。

3D Vision LEDの色	状態
消灯	電源OFF
緑色（暗め）の点灯	電源が入っている
緑色（明るめ）の点灯	3D映像を見るための同期信号を送信している状態

警告

● 赤外線装置に関する安全性

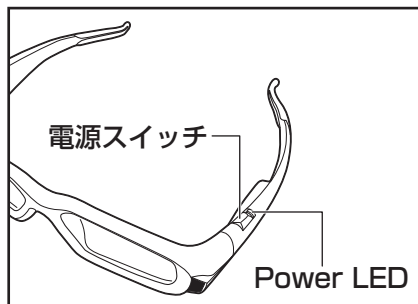
クラス1LED 製品

IRエミッターは赤外線LEDを用いてコントローラから3Dグラスに信号を送信します。この赤外線LEDから照射される不可視光線はEN60825-1（IEC60825-1）に準拠しており、危険性のあるものだとは考えられませんが、IRエミッターが動作中は、念のため次の点にご注意ください。

- ・ IRエミッター前面をのぞき込まないこと
 - ・ 光学機器を使用して赤外線を直接見ないこと
- IRエミッターの分解はしないでください。

2 3Dグラスの電源を入れる

1 3Dグラスの電源スイッチを押す



Power LEDは、次の状態を示しています。LEDは電源スイッチを押して約30秒後に自動的に消灯します。

Power LEDの色	状態
電源スイッチを押しても消灯したまま	充電切れ 参照▶ 充電のしかた「3 - 1 3Dグラスを充電する」
赤色点滅	ワイヤレスで使用可能な時間（目安）：約2時間未満
黄緑色点灯	ワイヤレスで使用可能な時間（目安）：約2～40時間



- しばらくIRエミッターからの信号を受信していないと、3Dグラスの電源は自動的に切れません。再度、電源スイッチを押してください。

3 赤外線通信中の状態について

アプリケーションで3D映像を再生すると、IRエミッターと3Dグラス間で同期信号の赤外線通信が始まります。

この状態で3Dグラスをかけて3D映像を見ると、3D表示に見えます。

■ 赤外線通信中の状態

- IRエミッター 3D Vision LEDが明るい緑色に点灯
- 3Dグラス レンズの暗さが増している状態（多少ちらついて見える場合があります）



- ディスプレイ上では、左目で見える映像と右目で見える映像が交互に表示されています。そのタイミングに合わせて、3Dグラスは左右のレンズのシャッターを交互に開閉しています。これにより、右目には右目用の映像のみ、左目には左目用の映像のみが見え、3D表示に見えるようになっています。

6

3D映像を見る

1章

3D映像を見る

本製品では、ブルーレイ3Dタイトルや3Dゲームを楽しむことができます。

お願い 3D映像を視聴するにあたって

- 本体液晶ディスプレイのみ、3D映像を表示できます。テレビや外部ディスプレイを接続している場合、テレビや外部ディスプレイでの3D映像の表示には対応していません。
- その他の注意事項については、あらかじめ、「**8** - **4** 3D映像の視聴について」と「**8** - **5** 3D映像の再生について」を確認してください。

1 ブルーレイ3Dを見る

本製品には、ブルーレイ3Dを再生するためのアプリケーション「ウィンディーヴィーディ ビーディー フォー トワシバ WinDVD BD for TOSHIBA」(以降、WinDVD BD) が用意されています。

WinDVD BDで3D映像を再生できるのは、ブルーレイ3Dディスクです。

メモ

- 通常のブルーレイディスクやDVDディスクなどの2D映像を3Dに変換して見ることはできません。

1 WinDVD BDの設定

WinDVD BDでブルーレイ3Dを見るために、次の設定を行ってください。この設定は、3D Visionセットアップ後、初回起動時のみ行う必要があります。

1 [スタート] ボタン() → [すべてのプログラム] → [Corel] → [Corel WinDVD BD] をクリックする

WinDVD BDが起動します。

2 表示エリア上で右クリックし、表示されたメニューから [設定] をクリックする

[設定] 画面が表示されます。

3 [3D設定] タブをクリックして、次の設定を行う

- モニタータイプ
[NVIDIA 3D Vision付きコンピュータモニター] が選択されていることを確認してください(デフォルトで選択されています)。
- モニターサイズ
「15」を入力してください。

 メモ

- WinDVD BDで通常のブルーレイディスク（2D映像）を見るときは、この設定のままでかまいません。
- WinDVD BDを使用してテレビや外部ディスプレイに映像を再生する場合は、WinDVD BDの「設定」画面の「3D設定」タブで「常に2Dモードでブルーレイ3Dを再生する」を選択してください。ブルーレイ3D、通常のブルーレイは、2Dで再生されます。

2 ブルーレイ3Dを見る

ブルーレイ3Dを見るための手順は次のとおりです。

1 ブルーレイ3Dディスクをドライブにセットする

WinDVD BDが起動します。

自動起動しない場合は、[スタート] () → [すべてのプログラム] → [Corel] → [Corel WinDVD BD] をクリックしてください。

2 WinDVD BDを操作して、ブルーレイ3Dを再生する

3Dグラスをかけて、3D映像をお楽しみください。

参照 WinDVD BDの詳細やヘルプの起動方法について
《パソコンで見るマニュアル（検索）：WinDVD BDで見る》

 メモ

- ブルーレイ3Dの再生中は、WinDVD BDの画面をフルスクリーンモード（全画面表示）のままにしてください。フルスクリーンモードとは、タイトルバーやボタンがなく、ディスプレイ全体に映像のみが表示されている状態のことです。ウィンドウモード（タイトルバーやボタンなどがある状態）に変更すると、映像再生が停止します。

2 3Dゲームで遊ぶ

本製品では3Dゲームを3D映像で楽しむこともできます。

3Dゲームについては、NVIDIAのホームページでご確認ください。

http://www.nvidia.co.jp/object/3D_Vision_3D_Games_jp.html

1章

3D映像を見る

1 奥行き距離の調整について

3Dゲームには、3D映像の奥行き感（奥行き距離）を調整できるものがあります。

奥行き距離は、IRエミッターの背面のホイール、またはNVIDIAコントロールパネルで調整します（この2つの調整値は連動しています）。

お願い

- 3D映像に慣れるまでは、奥行き距離は既定値（15%）のままのご使用をおすすめします。3D映像に慣れたら、少しずつ奥行きの設定を大きくしてもかまいません。

メモ


- ブルーレイ3Dの奥行き距離は調整できません。

2 3D Visionを無効に切り替えるとき

次の場合は、3D Visionを無効に切り替える必要があります。

- 3D Visionを使用しないゲームをするとき
（3D Visionを有効にしていると、パフォーマンスが落ちる場合があります）
- テレビや外部ディスプレイに映像を表示させてゲームをするとき

3D Visionを無効に切り替える手順は次のとおりです。

- 1 **[スタート] ボタン () → [すべてのプログラム] → [NVIDIA Corporation] → [3D Vision] → [Disable 3D Vision] をクリックする**

3D Visionに対応したゲームやブルーレイ3Dを楽しむときは、3D Visionを有効に設定し直してください。

有効にする手順は、上記手順と同じで、最後に [Enable 3D Vision] をクリックしてください。

3 3D映像を見終わったら

3Dグラスは、3D映像の再生を終了して赤外線通信が途切れると、約10分後に電源が自動的に切れます。

IRエミッターはパソコンから取りはずすと、電源が切れます。

4 NVIDIAコントロールパネルについて

NVIDIAコントロールパネルを使用すると、3D映像の設定や調整を行うことができます。NVIDIAコントロールパネルの詳細は、ヘルプを参照してください。

1 NVIDIAコントロールパネルの起動

- 1 デスクトップ上で右クリックし、表示されたメニューから [NVIDIAコントロールパネル] をクリックする

[NVIDIAコントロールパネル] 画面が表示されます。

2 ヘルプの起動

- 1 [NVIDIAコントロールパネル] 画面のメニューバーから [ヘルプ] → [NVIDIAコントロールパネルのヘルプ] をクリックする

Q IRエミッターが正常に認識されず、3D Vision LEDが緑色（暗め）に点灯しない

A▶ パソコン本体から、いったんIRエミッターを取りはずしてください。


- ① パソコン本体から、IRエミッターを接続しているUSBケーブルを取りはずす
- ② もう1度、パソコン本体のUSBコネクタにUSBケーブルを差し込み直す

Q 3Dに見えない（2Dに見える）

A▶ 3D Visionが有効かどうかを確認してください。

次の手順で確認してください。

- ① デスクトップ上で右クリックし、表示されたメニューから [NVIDIA コントロールパネル] をクリックする
[NVIDIA コントロールパネル] 画面が表示されます。
- ② 画面左側の [3D Vision] から [ステレオスコピック3Dを設定します] をクリックする
- ③ 画面右側の [ステレオスコピック3Dを有効にする] にチェックが付いていることを確認する

この設定は、[スタート] () → [すべてのプログラム] → [NVIDIA Corporation] → [3D Vision] → [Enable 3D Vision] / [Disable 3D Vision] と連動しています。

A▶ IRエミッターと3Dグラス間の赤外線通信が正常に行われていることを確認してください。

次のことを確認してください。

- 3DグラスとIRエミッターの電源は入っていること
3Dグラスの電源は、IRエミッターからの赤外線通信がしばらくないと、自動的に電源が切れます。
- IRエミッターが、パソコン本体の裏側に隠れていないこと
- 3Dグラスの赤外線受信部を手などでふさいでいないこと

また、「**5** - **3** 赤外線通信中の状態について」も参照してください。

A IRエミッターの3D Vision LEDが明るい緑色に点灯していることを確認してください。

3D Vision LEDが暗い緑色の場合は、3D映像を見るための同期信号がIRエミッターから送信されていません。3D Vision ON/OFF ボタンを押してください。3D Vision LEDが明るい緑色に点灯すれば、同期信号が送信されています。

3D Vision ON/OFF ボタンを押して、同期信号の送信／非送信（3D Vision LEDが明るい緑色／暗い緑色）が切り替わるのに、多少時間がかかる場合があります。

A WinDVD BDで再生している場合は、次のことを確認してください。

あらかじめ、WinDVD BDの設定画面で、3D映像を見るための設定を行っていることを確認してください。

参照 ▶ 「6 - 1 ブルーレイ3Dを見る」

Q 3Dグラスのちらつきが気になる

A IRエミッターと3Dグラス間の赤外線通信が不安定な可能性があります。

IRエミッターと3Dグラス間の赤外線通信が安定するように、IRエミッターを置く場所を工夫してください。

A IRエミッターと3Dグラス間の赤外線通信と、室内照明器具の周波数が干渉している可能性があります。

特に光が強い照明器具（ハロゲンライトや蛍光灯など）の場合は、周波数により、ちらつきを感じやすい場合があります。

照明を少し暗くするか、別の照明器具を使うなどの対処を行ってください。

（お子様と一緒に視聴する場合などは、照明を暗くしすぎないようにしてください。）

A セットアップウィザードで、リフレッシュレートを変更してください。

セットアップは再度行うことができます。3D映像を視聴する環境に合わせて、リフレッシュレートを変更してください。

参照 ▶ 「4 3D Visionのセットアップ」

本書で説明している機能をご使用にあたって、知っておいていただきたいことや守っていただきたいことがあります。次のお願い事項を、本書の各機能の説明とあわせて必ずお読みください。

1 機器の取り扱いについて

- IRエミッターや3Dグラスを落としたり、強い力を加えないでください。故障する原因となります。
- USBケーブルを接続するときは、コネクタの上下や方向を合わせてください。
- 放熱器、ストーブ、アンプなど、発熱する機器から離して使用してください。

2 3Dグラスのお手入れ・充電について

3Dグラスのお手入れや保管について

- 3Dグラスは、レンズやバッテリーなど、壊れやすい部品が使われています。落としたり、曲げたり、強い力を加えないでください。故障する原因となります。
- レンズ部分を鋭利なもので引っかかないでください。レンズに傷が付くと、3D映像の品質が低下する原因となります。
- お手入れの際は、付属のクリーナークロス（乾いた状態）をご使用ください。レンズに傷が付くと、3D映像の品質が低下する原因となります。
また、メガネクリーナー、家庭用洗剤、ベンジンやシンナーなどの溶剤、アルコール、水道水、研磨剤などは使用しないでください。3Dグラスの塗装が剥げたり、故障する原因となります。
- 3Dグラスを使用しないときは、付属のポーチに入れて、高温・多湿の場所を避けて保管してください。高温・多湿な場所に保管すると、バッテリーやレンズが故障するおそれがあります。

3Dグラスの充電について

- 3Dグラスを、本書で説明している方法以外で充電しないでください。
- 3Dグラスにはリチウムイオンバッテリーが使われています。リチウムイオンバッテリーは消耗品です。長時間の使用により消耗し、充電機能が低下します。
バッテリーの消耗が早くなったときは、東芝PCあんしんサポートまたは保守サービスにご相談ください。

3 赤外線通信について

- 3DグラスとIRエミッター間の赤外線通信を妨げないように、次のことに気を付けてください。
 - ・ 3DグラスとIRエミッターの間に、赤外線通信を妨げるような障害物を置かないこと（IRエミッターを、パソコン本体の液晶ディスプレイの裏側に置かないでください）
 - ・ 3Dグラスの赤外線受信部を手などでふさがないこと
 - ・ 3DグラスとIRエミッターは、約4.5m以上離さないこと
- 別の赤外線通信装置の影響があると、正しい3D映像が見られないことがあります。

4 3D映像の視聴について

3D映像の視聴にあたって

- 3D映像の見えかたには個人差があります。
- 3D映像を視聴中に、体調不良などが引き起こされることがあります。その際は、直ちに視聴を中止し、医師に相談してください。
- お子様が見られるときは、視聴の可否や視聴時間の制限など、保護者にて十分ご配慮ください。
- 特にお子様が視聴される場合は、照明を消して真っ暗な室内で視聴しないでください。

3Dグラスの装着にあたって

- 3Dグラスをかけているとき、室内照明の種類によっては、室内がちらついて見えることがあります。特に、光が強い照明（ハロゲンライトや蛍光灯など）の場合、ちらつきを感じる場合があります。このような場合は、照明を少し暗くするか、別の照明器具を使用するなどの対処を行ってください。
- 3Dグラスをかけた両目（を結ぶ線）が、ディスプレイと平行になるようにしてください。頭を傾けると、3D映像の奥行き感などの効果を得られにくくなる場合があります。また、寝転んだ姿勢で見ると、3D映像を見ることができません。
- 3Dグラスをかけているときに、映像を3D表示から2D表示に切り替えると、3D酔いする場合があります。

5 3D映像の再生について

3D映像の再生にあたって

- パソコン本体液晶ディスプレイのみ、3D映像を表示できます。テレビや外部ディスプレイでの3D映像の表示には対応していません。
- 3D映像は、フルスクリーンモード（全画面表示）のみで表示できます。

WinDVD BDでのブルーレイ3Dの再生について

- WinDVD BDでの3D映像の再生は、NVIDIA 3D Visionにのみ対応しています。
- 3D映像の再生には、ブルーレイ3Dディスクが必要です。通常のブルーレイディスクやDVDディスクなどの2D映像を、3Dに変換して視聴することはできません。
- 3D映像を再生中に、フルスクリーンモード（全画面表示）からウィンドウモードに切り替えたり最小化すると、3D映像の再生が停止します。また3D映像の再生中は、右クリックして表示するメニュー、設定画面、ヘルプは表示できません。

6 IRエミッターと3Dグラスの廃棄について

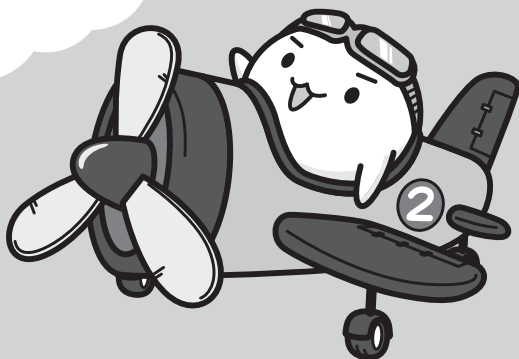
- IRエミッターや3Dグラスを廃棄する場合は、地方自治体の条例に従い、適切に処理してください。

2章

3Dモデルのパソコンについて

ご購入いただいたパソコンは3Dモデルです。
パソコンに用意されている電子マニュアルは、3Dモデルではないパソコンを前提に説明しているため、一部記載内容が異なる箇所があります。
この章では、記載内容が異なる箇所を挙げて、3Dモデルのパソコンの説明を記載しています。

1 電子マニュアルと記載が異なる箇所.....	38
2 ディスプレイの設定について.....	39
3 Webカメラについて.....	41
4 リモコンについて.....	45
5 レグザリンクについて.....	50



1

電子マニュアルと記載が異なる箇所

ご購入いただいたパソコンは3Dモデルです。

パソコンに用意されている電子マニュアルは、3Dモデルではないパソコンを前提に説明しているため、一部記載内容が異なる箇所があります。

次に、記載内容が異なる箇所を挙げますので、よくご確認ください。

記載内容が異なる箇所	概要
ディスプレイの設定	搭載しているディスプレイドライバーが異なるため、ディスプレイの設定の説明が異なります。 参照 ▶「本章 2 ディスプレイの設定について」
Webカメラ	3DモデルにはWebカメラが搭載されています。 参照 ▶「本章 3 Webカメラについて」
リモコン	3Dモデルにはカード型リモコンが付属しています。 参照 ▶「本章 4 リモコンについて」
レグザリンク	3Dモデルはレグザリンクをサポートしていません。 参照 ▶「本章 5 レグザリンクについて」

2章

3Dモデルのパソコンについて

3Dモデルのパソコンには、3D Vision対応のディスプレイドライバーが搭載されています。電子マニュアルでは、別のディスプレイドライバーを前提に説明しているため、一部記載内容が異なる箇所があります。

次に、記載内容が異なる箇所をあげますので、ご確認ください。

1 音声の出力を切り替える際の項目名について

■ 電子マニュアルの、記載内容が異なる箇所

- 『パソコンで見るマニュアル』

「活用する」－「画面を調整する」－「HDMI出力端子で接続する／取りはずす」の3ページ目、「手順 音声の出力をテレビや外部ディスプレイのスピーカーに切り替える」の次の斜体文字の箇所

3 [再生] タブで [インテル (R) ディスプレイ用オーディオ] と説明がある項目を選択し、[既定値に設定] ボタンをクリックする

■ 正しい説明

誤) [インテル (R) ディスプレイ用オーディオ]



正) [NVIDIA High Definition Audio]

2 表示装置を切り替える方法について

■ 電子マニュアルの、記載内容が異なる箇所

- 『パソコンで見るマニュアル』

「活用する」－「画面を調整する」－「表示を切り替える」の3ページ目の、「デスクトップ画面で設定する」

■ 正しい説明

テレビや外部ディスプレイ接続時の表示装置の切り替えは、この方法で行うことはできません。「活用する」－「画面を調整する」－「表示を切り替える」の6ページ目の、「**[FN] + [F5]** キーを使う」の方法で切り替えてください。

3 追加説明

『パソコンで見るマニュアル』の「活用する」－「画面を調整する」－「表示を切り替える」には次の記載がないので、説明を追加します。

役立つ操作集

信号またはHDフォーマットの選択方法

必要に応じて、接続したテレビや外部ディスプレイに合わせて信号フォーマットを設定することができます。

手順は次のとおりです。

- ① デスクトップ上で右クリックして、表示されたメニューから [NVIDIA コントロールパネル] をクリックする
- ② [NVIDIA コントロールパネル] 画面の左側の [ディスプレイ] から [解像度の変更] をクリックする
- ③ [2.以下の設定を適用します] の [解像度] を選択する
接続した機器の信号フォーマットに合わせて、一覧から選択します。

解像度	設定される画面モード
1080p、1920x1080	1920x1080、True Color (32ビット)
1080i、1920x1080	1920x1080、True Color (32ビット)
720p、1280x720	1280x720、True Color (32ビット)
576p、720x576	720x576、True Color (32ビット)
480p、720x480	720x480、True Color (32ビット)

* 上記の解像度は代表的なものです。選択可能な解像度は接続したテレビや外部ディスプレイによって異なります。

* クローン表示を選択している場合は、選択可能な解像度はパソコン本体の液晶ディスプレイの解像度以下になります。

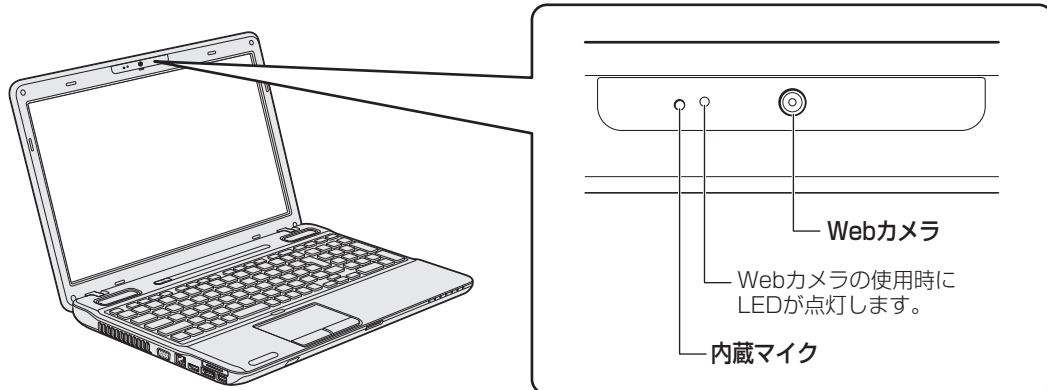
3DモデルのパソコンにはWebカメラが搭載されており、顔照合機能を使用することができます。

電子マニュアルにはこれらの説明がないので、Webカメラや顔照合機能については次をお読みください。

1 Webカメラを使う

3Dモデルには、「Webカメラ」が搭載されています。

専用のアプリケーションを使うと、インターネット経由で映像を送ったり、ビデオチャットを行ったりできます。




お願い Webカメラについて

- Webカメラに保護シートが貼ってある場合には、Webカメラを使用する前に、必ず保護シートをはがしてください。
- Webカメラを太陽に直接向けないでください。
- Webカメラのレンズ部分に触れたり、強く押ししたりしないでください。画質が低下する原因となります。
レンズ部分が汚れた場合は、眼鏡ふき（クリーナークロス）などの柔らかい布でふいてください。

1 Webカメラ用のアプリケーションの起動方法


購入時の状態では、Windowsを起動すると画面左側にWebカメラのアプリケーションが隠れています。カーソルを画面の左隅に向かって動かすと、「東芝ウェブカメラアプリケーション」の起動画面が表示されます。

アプリケーションを終了させた場合は、次のように操作して起動してください。


- 1 [スタート] ボタン () → [すべてのプログラム] → [TOSHIBA] → [ユーティリティ] → [ウェブカメラアプリケーション] をクリックする

「東芝ウェブカメラアプリケーション」が起動します。

ヘルプの起動方法

- 1 [スタート] ボタン () → [すべてのプログラム] → [TOSHIBA] → [ユーティリティ] → [ウェブカメラアプリケーションヘルプ] をクリックする

2 写真や動画を撮影する

「東芝ウェブカメラアプリケーション」の起動画面で、[写真/ビデオ] () を選択してください。


カメラ画面が表示されます。

画面上の各ボタンの概要は、次のようになっています。

- **左端のボタン**
画面の解像度を設定できます。
- **[設定] ボタン**
撮影した画像や映像の保存先や、保存形式、映像品質を設定できます。
- **[キャプチャ] ボタン**
画面に映っている画像を、写真として撮影します。
- **[録画] ボタン**
画面に映っている画像を、映像として録画します。
- **右端の [>] ボタン**
画面右側に表示できるプレビューの、表示/非表示を切り替えます。

詳しくは、「東芝ウェブカメラアプリケーション」のヘルプを参照してください。

3 画面を編集する

「東芝ウェブカメラアプリケーション」の起動画面で、[設定] () を選択してください。設定画面が表示されます。

各タブの概要は、次のようになっています。

- [全般] タブ


明るさやコントラスト、色調、彩度、鮮明度などを設定できます。

- [アドバンスト] タブ

ズーム機能や撮影時のカメラ制御、フォーカス、フラッシュなどを設定できます。

詳しくは、「東芝ウェブカメラアプリケーション」のヘルプを参照してください。

4 画像品質を設定する

「東芝ウェブカメラアプリケーション」の起動画面で、[エフェクト] () を選択してください。

フレームやスクリーンカバーを選択できる、設定画面が表示されます。

2 顔照合機能

Webカメラを使うアプリケーションに、「TOSHIBA Face Recognition」という顔照合機能があります。

顔照合とは、顔をWebカメラに映して登録し、登録した顔でWindowsのログオン時などに照合させることができる機能です。顔照合機能を使用することによってパスワードなどの入力を省略し、簡単にログオンすることが可能になります。

なお、本機能はセキュリティを目的としたWindowsログオンパスワードの置き換えには適しません。詳しくは、次のお願いをお読みになり、ご利用ください。

お願い 顔照合機能の操作にあたって

- 「TOSHIBA Face Recognition」は本人の認証・照合を保証するものではありません。登録者の髪型・帽子の有無・眼鏡の有無など登録時と顔に変化があると認識率が低下する可能性があります。
- 登録者に似ている顔を誤照合する場合があります。
- セキュリティを目的としたWindows ログオンパスワードの置き換えには適しません。セキュリティが重要な場合には、適切なWindows ログオンパスワードをログインにお使いください。
- 周囲の明るさや光の方向の違いがあると、登録者であっても正しく照合できない場合があります。その場合はWindows ログオンパスワードを使ってログインしてください。登録者本人の照合に連続して失敗する場合には、追加学習を行うと照合しやすくなります。
- 顔照合に失敗した顔データをログ情報として記録していますので、パソコンを廃棄するときにはアプリケーションをアンインストールするか、「TOSHIBA Face Recognition」を起動しログを全件削除してください。
- 「TOSHIBA Face Recognition」の使用または使用不能から生じる付随的な損害（記憶内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など）に関して当社はいっさいの責任を負いかねますので、ご了承ください。
- 当社は、以下に関していっさいの責任を負いかねますので、ご了承ください。
 - ・ 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた不便または損害
 - ・ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる不具合、またはその結果生じた不便または損害
 - ・ 顔情報や照合履歴など記憶内容の消失、あるいは漏えいなどにより生じるいかなる損害、クレームなど（「TOSHIBA Face Recognition」に登録された顔情報など記憶内容は、お客様の責任において管理願います。）
 - ・ 何らかの原因による登録・照合に関する不動作、および、不動作に起因する損害

起動方法

「TOSHIBA Face Recognition」を起動するには、次の手順を実行してください。

- 1 [スタート] ボタン () → [すべてのプログラム] → [TOSHIBA] → [ユーティリティ] → [Face Recognition] をクリックする
操作方法の詳細は、「TOSHIBA Face Recognition」のヘルプを参照してください。

ヘルプの起動方法

「TOSHIBA Face Recognition」のヘルプを起動するには、次の手順を実行してください。

- 1 [スタート] ボタン () → [すべてのプログラム] → [TOSHIBA] → [ユーティリティ] → [Face Recognition ヘルプ] をクリックする

4 リモコンについて

3Dモデルのパソコンには、カード型リモコンが付属しています。カード型リモコンは、TVチューナー内蔵モデルに付属するリモコンとは異なります。電子マニュアル『パソコンで見るマニュアル』の「映像と音楽」には、TVチューナー内蔵モデルに付属するリモコンの説明が記載されていますが、その内容とは異なります。カード型リモコンについては次をお読みください。

1 カード型リモコンについて

リモコンを使って、離れた場所からパソコンの機能の一部を操作することができます。ここでは、リモコンの基本的な使いかたを説明します。

お願い

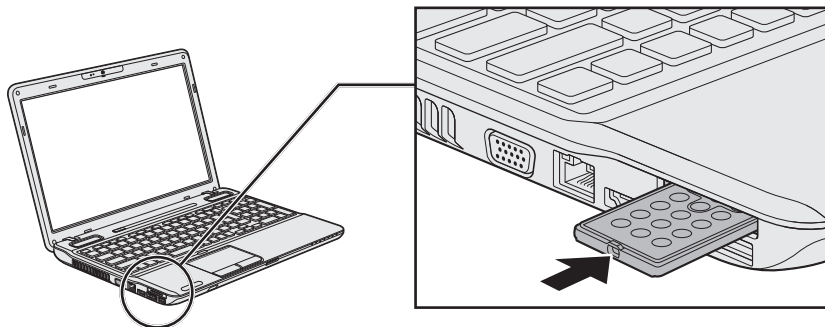
- リモコンは本製品専用です。
- アプリケーションの中には、リモコン操作に対応していないものもあります。

1 はじめてリモコンを使うときは

リモコンの電池がセットされている部分には、絶縁シートがはさみ込んであります。絶縁シートを引き抜いてから、リモコンを使用してください。

2 リモコンを使わないときは

パソコン本体のExpressCardスロットに収納することができます。



リモコンのボタン面を上にして、図のように差し込んでください。

購入時の状態では、ExpressCardスロットにはダミーカードがセットされています。

参照 ▶ ダミーカードの取りはずしかた

《パソコンで見るマニュアル（検索）：ExpressCardの取り付けと取りはずし》

取りはずしたあと、ダミーカードはなくさないように保管してください。



メモ

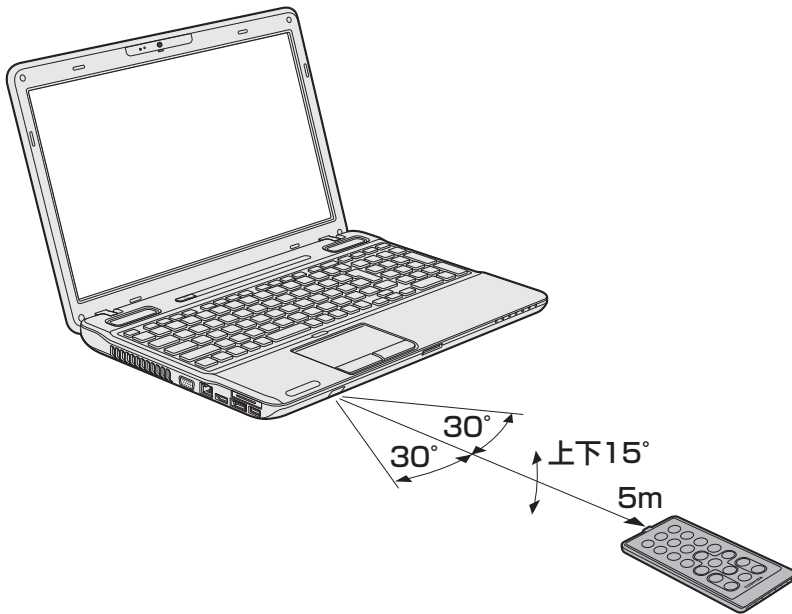
- 長時間使用しないときは、電池を取りはずしてください。

3 リモコンの使用範囲

パソコン本体に向けて、リモコンの操作ボタンを押してください。

使用範囲は、次の距離と角度を目安にしてください。

- 距離：リモコン受光窓正面より約5m以内
- 角度：リモコン受光窓正面より左右約30度以内、上下に約15度以内



お願い

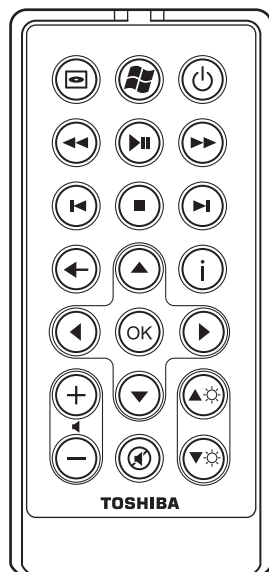
- 使用範囲内でも、次のような場合はリモコンが誤動作したり操作できない場合があります。
 - ・ パソコン本体とリモコンの間に障害物があるとき
 - ・ リモコン受光窓に直射日光や蛍光灯の強い光があたっているとき
 - ・ リモコン受光窓、またはリモコンの発光部が汚れているとき
 - ・ パソコンとリモコンが複数台あるとき
 - ・ 電池が消耗したとき

4 各ボタンの機能

リモコンの各ボタンの機能について説明します。

一部のボタンを除き、主に「WinDVD BD」、「TOSHIBA DVD PLAYER」、「Windows Media Player」などの映像／音楽再生アプリケーションで使用できます。

操作したいアプリケーションを最前面に表示してご使用ください。



上図の左上のボタンから説明します。

ボタン	ボタン名称	機能
	メニュー	メニューを表示します。
	スタート	「Windows Media Center」を起動します。
	PC電源	ディスプレイ表示中に押す…スリープを実行します* ¹ 。 スリープ／休止状態で押す…復帰します。 パソコン本体の電源OFF時に押す…電源が入ります。
	早戻し	映像を早戻しします。
	再生／一時停止	映像の再生／映像再生の一時停止を行います。
	早送り	映像を早送りします。
	ページ (前) スキップ	現在のチャプターの先頭／1つ前のチャプターに移動します。
	停止	映像再生を停止します。
	ページ (次) スキップ	次のチャプターに移動します。

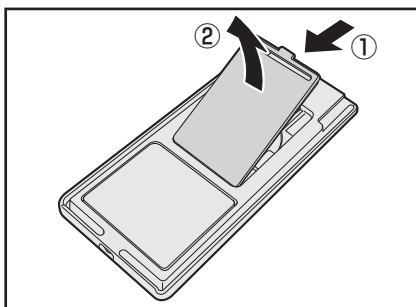
* 1 「コントロールパネル」の「電源オプション」の、「電源ボタンの動作を選択する」→「スリープボタンを押したときの動作」に設定されている動作を行います。

ボタン	ボタン名称	機能
	戻る	前の画面に戻ります。
	方向	カーソルを移動します。
	クイックメニュー	ポップアップメニューを表示します。
	OK	項目を決定します。
	音量+	音量を上げます。
	音量-	音量を下げます。
	輝度+	本体液晶ディスプレイの輝度を上げます。
	輝度-	本体液晶ディスプレイの輝度を下げます。
	消音	消音／消音の取り消しを行います。

5 電池の取り付け／取りはずし

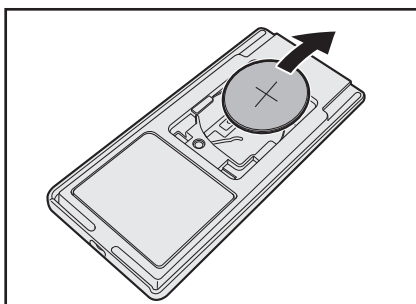
付属のリモコン用電池が消耗した場合は、市販の電池と交換してください。
 リモコン用電池が消耗すると、リモコン操作ができなくなったり、到達距離が短くなります。
 使用できる電池は、CR2016電池です。その他の電池は使用できません。

1 リモコン裏面の電池カバーをはずす



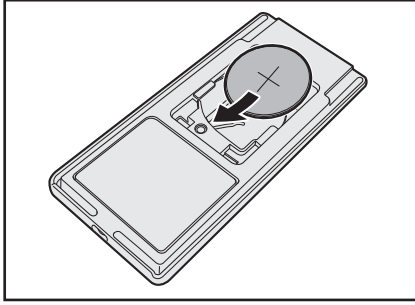
2 電池を取りはずす

ツメを折らないように、斜めに引き抜いてください。



3 「+」面を上にして、新しい電池をセットする

ツメの下をくぐらせるように、斜めに差し込んでください。

**4** 電池カバーをつける

3Dモデルのパソコンは、レグザリンクをサポートしていません。
電子マニュアルにレグザリンクの説明が記載されていますが、使用することはできません。

■ 電子マニュアルの、記載内容が異なる箇所

- 『パソコンで見るマニュアル』

「映像と音楽」 - 「もっと音楽と映像を楽しむ」 - 「レグザリンクを使う -HDMI連動-」

■ 正しい説明

3Dモデルはレグザリンクに対応していないため、使用することはできません。

MEMO



A series of horizontal dashed lines for writing, organized into four groups. Each group consists of a top dashed line, a middle dashed line, and a bottom dashed line. The first group has a small fish icon at the start and end of the top line. The second group has a small fish icon at the start and end of the middle line. The third group has a small fish icon at the start and end of the bottom line. The fourth group has a small fish icon at the start and end of the bottom line.



TX/9*シリーズ

 **dynabook** 3Dモデルガイド

平成22年6月17日

第1版発行

GX1C000T5220

発行 株式会社 **東芝** デジタルプロダクツ&ネットワーク社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1



この取扱説明書は植物性大豆油インキを使用しております。
この取扱説明書は再生紙を使用しております。

東芝PC総合情報サイト <http://dynabook.com/>

東芝PCあんしんサポート

技術的なご質問、お問い合わせ、修理のご依頼をお受けいたします。

全国共通電話番号 **0120-97-1048** (通話料・電話サポート料無料)

おかけいただくと、ガイダンスが流れます。
ガイダンスに従ってご希望の窓口に該当する番号をプッシュしてください。

電話番号は、お間違えないよう、ご確認の上おかけください。
海外からの電話、携帯電話、PHSまたは直取引線など回線契約によってはつながらない場合がございます。その場合はTEL 043-298-8780 (通話料お客様負担) にお問い合わせください。

ご相談の内容により、別のサポート窓口をご案内する場合がございます。

技術相談窓口受付時間：9：00～19：00 (年中無休)

修理相談窓口受付時間：9：00～22：00 (年末年始12/31～1/3を除く)

▼インターネットで修理のお申し込み

http://dynabook.com/assistpc/repaircenter/i_repair.htm

お問い合わせの詳細につきましては、『東芝PCサポートのご案内』をご参照ください。

- ・本書の内容は、改善のため予告なしに変更することがあります。
 - ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
 - ・落丁、乱丁本は、お取り替えいたします。
- 東芝PCあんしんサポートにお問い合わせください。

株式会社 **東芝** デジタルプロダクツ&ネットワーク社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1